小規模ICT土工施工技術現場見学会 ~インフラDX・i-Construction 普及・推進のために~

大規模な直轄工事で小規模土工?

現実味が無いかもしれませんが、小規模と呼べる工種の施工は存在しています。

今回、小型縁石施工部分において、地方整備局職員・その他自治体職員・施工業者様を対象とした

現場見学会を実施させていただきました。

◎見学会概要

実施日時:令和6年1月24日(水) 13:30~15:00

実施場所:渡良瀬川左岸14.25k付近 実施対象:地方整備局職員 28名 他自治体職員 19名

> 施工業者様 6名 計53名

実施内容

- ・小規模ICT土工床掘り実演
- ·小規模ICT土工使用建設機械試乗

◎見学会時質問内容・回答

・通常のICTと比較してコスト面はどうなのでしょうか? →実際、コストはかかってしまいます。

施工バランスを考えて実施を選定する必要があります。

- ・データは短時間で簡単に作成できるものですか?
- →今回実施箇所延長140m分のデータを作成するのに要した時間 は5~10分です。慣れもありますが、今回使用したソフトは 15年以上前にリリースされたものであり、実際は簡単です。
- 生産性はどれくらい向上しましたか?
- → 労務の面では、手元作業員が0.5人/日の減少となっていますが、 それ以上に管理者手間が大きく減少し、生産性が向上しました。
- ・床付り面と砕石面を管理するにはどのような方法がありますか? →施工履歴機能が使用できます。





大勢の皆様に参加いただき、発注者・施工業者様の双方から沢山の質問をいただきました

発注者

受注者



小規模ICT土工見学の様子



若手技術者による若手職員へのICT紹介

R4渡良瀬川左岸藤岡町地先築堤(その1) R4渡良瀬川左岸藤岡町地先築堤(その2)工事

渡良瀬川河川事務所 潮田建設株式会社

潮田建設の「担い手育成・確保の為の取組」は、http://www.ushioda.co.jp/intro/civil/からご覧ください